

立志・創造・敬愛



上野台中学校だより
令和7年12月24日

2学期終了です 良い冬休みを！

終業式

夏の終わりから始まった長い2学期も今日で終了です。皆さんにとってどんな学期でしたか。節目の今、日々の生活面や学習面、学校行事など自分自身の取り組みを振り返ってみましょう。頑張ったと思えるところは自分を褒め、頑張れなかったところやうまくいかなかったところは反省し、その原因を明確にすることが大切です。その行動が次に向けての準備になります。

さて、明日からは冬休みです。学習はもちろんですが、ご家族と過ごす時間も大切にしてほしいと思います。できればお手伝いも進んで取り組んでほしいと思います。中学校生活最後の冬休みを迎える3年生にとっては、新しい環境に向けて準備する貴重な時間となります。どうか体には気をつけて、計画的に過ごしてください。それでは皆さん、良いお年を迎えてください。1月8日に元気に会いましょう！

竹の話

日本からパンダがいなくなるというニュースが流れました。神戸の王子動物園にも2024年3月まで「タンタン」というパンダがいましたので、動物園で見た人もいられるかもしれません。そんなパンダの食べ物でもある「竹」についてお話します。竹はものすごい勢いで成長する植物です。種類によっては1日で1メートル、数か月で20メートル近くまで成長することもあるそうです。「竹取物語」に登場する「かぐや姫」は、翁(おきな・おじいさん)が見つけたときは3寸(約10センチ)でしたが、3か月育てるうちに、立派に成人しました。古来から身近な植物で、中が空洞なのを利用し、いろいろな道具に利用されてきました。「箱」「筒」「笛」などの漢字は竹かんむりですね。ちなみに「笑」も竹かんむりですが、その理由について確かな説はないそうです。興味のある人は調べてみてください。風に大きく揺られる姿から、一見弱々しく見える竹ですが、折れることなくしっかりと立っています。なぜでしょうか。その秘密は「節目」にあります。



竹には間隔をあけて節目があり、その部分は空洞ではなく芯があります。全てが空洞なら、簡単に折れてしまいますが、成長過程で強化される節目によって、全体の強度が高められます。これが強さの秘密です。

さて、今年も残りあと少しとなりました。まさに節目の時です。今年1年をしっかりと振り返ることで確かな節目が作られます。自分の将来のため、可能性を大きく広げるためにも、今年の冬休みを大切に過ごしてください。

ところで竹も花を咲かせるということを知っていますか。竹は不思議な植物で、60年~120年に一度だけ一斉に花を咲かせるそうです。マダケという竹は1960年代後半に全国で一斉に花を咲かせ、次の開花予定は2080年代です。皆さんの人生の開花予定はいつでしょうか？楽しみですね。

第51回文化祭10月31日(金) 三田市音楽会 11月6日(木)

スローガン「輝け~私たちの無限大の旋律を~」のもと、第51回文化祭が開催されました。舞台では生徒会オープニングに始まり、2年生のトライやるウィーク発表や3年生の修学旅行発表、そして校区にある、「日乃本食産」から代表取締役の見野さんにご来校いただき、「食から考える人権学習」というテーマでお話いただきました。各学年の合唱はどの学年も練習の成果をしっかりと発揮してくれ、素晴らしいものでした。吹奏楽部は昨年に引き続き吹奏楽グループ・サンダワマミーさんとの共演で会場を盛り上げてくれました。ステージで発表してくれた人は緊張したと思いますが、とても堂々としていました。展示では、授業で制作した力作の数々が並び、とても見ごたえがありました。作品には個性が表れ、創作したひとり一人の個性や工夫が表れていて感心しました。

文化祭を終え、学校代表となった3年生が三田市音楽会に出場しました。三田市音楽会は三田市内各中学校から選ばれた代表クラスが合唱を披露するものです。郷の音ホールの素晴らしい舞台上で3年生は、上野台中学校の代表として堂々と歌ってくれました。同じ合唱曲を歌う学校が3校ありましたが、私は上野台中学校の合唱が一番感動しました。

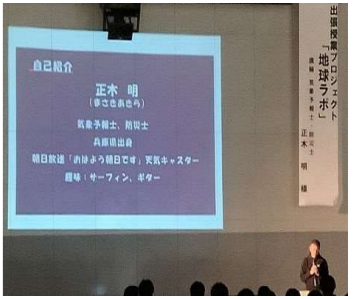


環境教育講演会「地球ラボ」 11月20日(木)

気象予報士の正木明さんが来校されました



テレビの気象予報士として活躍されている正木明さんをお招きし、環境教育講演会「地球ラボ」が行われました。最近の異常気象や地球温暖化など、身近な環境問題を優しくていねいにお話しされ、舞台から降りて直接語りかけてくださる姿勢に、皆さんも真剣な表情でこたえていました。私たちが生きていく上で欠かせない「水」「空気」「光(太陽)」の大切さ、未来の地球環境を守ることの大切さについて考える良い機会だったのではないのでしょうか。



生徒会選挙



11月28日(金)に予定していた生徒会選挙でしたが、感染症のため12月3日(水)に延期して行われました。今年も志を持った人がたくさん立候補してくれ、本当にうれしく思いました。立候補してくれた全員の決意と行動力を讃えたいと思います。選挙の結果、新生徒会役員が決まりました。これからの上野台中学校生徒会が、ますます発展することを期待しています。そのために大切なのは、ひとり一人の生徒会会員の協力です。生徒会役員たちのリーダーシップと全員の力が集まって初めて、大きな動きになります。今年の生徒会目標「努(つとむ) Do を Can する」の通り、皆さんがいろいろなことがCan・できるようになるため、互いに支え合って Do・する毎日であってほしいと願っています。

ここまで支えてくれた生徒会役員の皆さん、本当にありがとう。しばらくは新生徒会役員と一緒に行動することになります。後輩への引継ぎもよろしく願います。

3年わくわく伝統文化体験 12月2日(火) 9日(火)



能楽協会神戸支部から能楽師さんにお越しいただき、日本の伝統芸能である「能」について多くのことを学びました。1回目は「能」で使用する笛を吹いたり、鼓や締め太鼓の体験をし、2回目は能面を

付けて歩いたり、衣装も付けさせてもらいました。室町時代から使われている能面や美しい衣装、古楽器の数々に触れることができた、とても貴重な体験でした。

3学期当初の予定

最終下校時間 16:45

- 8日(木) 始業式 生徒会役員新旧引継ぎ式
ノ一部活デー
- 9日(金) 実力考査 給食開始 専門委員会
- 13日(火) 生徒朝礼 司書
- 14日(水) 司書
- 15日(木) ノ一部活デー がんばりT
- 16日(金) 避難訓練 SC SSW
SC:スクールカウンセラー SSW:スクールソーシャルワーカー



保護者の皆様へ



2学期が終了し令和7年も残り少なくなってきました。皆様には日頃より本校教育活動にご理解ご協力を賜りましたこと、厚く御礼申し上げます。ご家庭でのご協力や地域の方々のお力添えのおかげで、今学期も全ての学校行事を無事終えることが出来ました。ありがとうございました。PTA役員の方々をはじめ保護者の皆様には各行事で準備から運営までご協力いただき心から感謝申し上げます。また広報部の皆様には行事での写真撮影にもお手伝いいただき、校舎入り口付近で展示もおこなっていただいております。ありがとうございます。

上野台中学校では小さな学校という現状を「強み」に変える教育活動に取り組んでいます。その一つが「異学年交流」で、今年度も総合や道徳の時間、学校行事で実施しています。同級生だけでなく、先輩後輩とのコミュニケーションを通していろいろな考え方に触れ、人間関係作りや自己肯定感向上に繋げてほしいと願っています。

寒い日が続きますが、保護者、地域の皆様におかれましては、くれぐれもお体にお気をつけてくださいますよう、よろしくお願いいたします。それでは良いお年をお迎えください。

